

給食だより

平成23年4月

富岡市学校給食センター



大震災と給食中止

3月11日は、歴史に残る一日となってしまいました。東日本大震災と名付けられた巨大地震は、あまりに多くの犠牲者や被災者を生み出しました。人類がどんなに科学技術を発展させても自然の力の前では、それがいかにはかないものであるかを痛感させられる出来事でもありました。

この巨大地震は、学校給食にも大きな影響を与え、多くの市町村で、給食中止に追い込まれました。地震そのものよりも、その後の計画停電により調理ができず、また、食材の調達に支障を来したのです。

本市では、3月15日から給食を中止し、学校を通じて、各家庭に学校給食中止の通知をお出ししました。保護者の皆様には、弁当を作るなど、たいへんなご迷惑をお掛けしたことを、深くお詫びするしだいです。

今後は、計画停電が実施されても、極力、給食を中止しないで、たとえ完全な給食でなく簡易給食であっても、お出ししていきたいと考えております。特に、午前中に停電が予定されていると、調理ができませんので、ごはんとふりかけなどを出し、おかずは、各家庭から持参していただくなどをお願いすることになります。よろしくご理解をお願い申し上げます。(は)

ご不明な点は、学校給食センター(62-1504)へご連絡ください。

学校給食は、バランスの良い食事を提供することで、子どもたちの成長に見合った栄養を確保し、心身の健康増進を図ることはもちろん、正しい食事のあり方やマナー、社会性を学んだりする時間でもあります。

学校給食の7つの目標

<p>①適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること。</p> 	<p>②日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、及び望ましい食習慣を養うこと。</p> 	<p>③学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養うこと。</p> 	<p>④食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと。</p>
<p>⑤食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養うこと。</p> 	<p>⑥我が国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深めること。</p> 	<p>⑦食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導くこと。</p> 	<p>こんな目標があるよ!</p> 